

利用者様の日常の様子です。

デイケア

クラブ活動の様子です。現在は各階でクラブ活動をしています。



2階

2階では11月に行われた行事企画「笑顔写真館」からです。ご利用者の笑顔をパチリと一枚、皆さん良い笑顔で撮られています。2階エレベーターホールにも貼り出していますので、来所の際には是非ご覧ください。



3階

秋にちなんで、栗を色とりどりに塗ってもらいました。施設内に飾って、秋を感じられました。



※写真撮影時のみマスクを外しています

・事務室からの案内・

◆介護保険証について

新しい介護保険証が届きましたら、お手数ですが、一階事務室に提示してください。

◆利用料金のお支払いについて

利用料金のお支払方法として各金融機関による口座引落しを取り扱っています。ご希望の方は、あおみ事務室までお問合せください。

お知らせ

令和6年9月1日より面会制限を緩和しました。(予約制)
ご希望の方は、来所時に各階スタッフまでお声掛けください。
□面会可能時間 … [毎日] 10:00~11:30、13:00~16:00
□面会回数 …… 1週間に1回1枠
□面会場所 …… 居室内
□面会時間、人数 …… 15分程度、2人まで(※)
※3人以上の場合は15分の間に入れ替わっていただきます。
面会される方はマスクを着用してください。
面会される方や同居家族に発熱等の症状がある場合は、面会をお控えください。
詳細につきましては各階スタッフへお尋ねください。

編集・発行：介護老人保健施設あおみ 発行責任者・施設長 杉浦 真

〒446-8602 安城市安城町東広畔28番地 ☎0566-75-8460 0566-75-8304

(ホームページ) <http://www.aomi-anjo.jp>



※あおみ通信に掲載されている画像等は、ご本人、ご家族の了解を得た上で掲載しています。



2025年1月

90号

安城更生病院併設
介護老人保健施設あおみ広報誌

あおみ通信

Aomi



今回の表紙は「敬老会」からの1コマです。100歳という長寿のお祝いでは記念品や内閣総理大臣からも賞状が届きました！そんな記念に一枚パシャリ。

新年の挨拶

施設長 杉浦 真

新年あけましておめでとうございます。
 昨年の夏はとて暑く、12月になっても15℃を越える日があり、秋を感じる事がなく冬に突入しました。そのため体調を崩される方も多いと聞いています。
 2023年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されてから、社会や日常生活においてさまざまな制約が緩和されています。しかし冬になると毎年のように感染者が増える傾向にあります。感染した方の症状は以前に比べれば軽くなっていますが感染力は強く、流行期には感染者が増え医療や介護現場に大きな影響を与えています。そのような状況ですが老健あおみでは面会や外出・外泊の制限を徐々に緩和してきています。できるだけご家族と一緒に過ごせる時間を増やしていこうと考えています。もちろん感染症が流行した場合はその都度対応を見直しながら、施設内でクラスターが生じないよう十分注意していきたいと思えます。
 さて、2025年は日本社会において深刻な課題が顕在化するとされています。いわゆる“2025年問題”です。1950年代に生まれた団塊の世代が2025年にはすべて75歳以上の後期高齢者となります。これにより医療や介護サービスの需要が急増し医療費や介護費用の増加をまねき、社会保障制度の存続が危ぶまれます。また介護職の需要が増加するため介護を担う人材の不足が懸念されます。当地域は全国と比べると若い世代が多いため現在はまだ深刻な問題とはなっていませんが、“2040年問題”として同様の課題に直面することになります。これからの私たちは自立した生活をできるだけ長く送れるように健康寿命を延ばすことが大切になります。バランスの良い食生活、適度な運動、そして積極的な社会参加を意識することが身体機能の維持、認知機能の維持に役立ちます。人生100年を健やかに暮らすことを心がけましょう。

全国介護老人保健施設大会 岐阜に参加

介護福祉士 川角 朝美

令和6年11月14日～15日に岐阜県岐阜市の長良川国際会議場で開催された第35回全国介護老人保健施設大会に発表者として参加してきました。岐阜県は愛知県より一足早く街路樹が美しく紅葉して、また会場近くの長良川からは岐阜城が見えました。
 今回、認知症のご利用者についての発表を行いました。ご利用者の方がその方らしく生活できるように、家族よりも近くで介護をしている私たちスタッフがご利用者に寄り添って支援していくことの大切さを発表させていただきました。
 全国から老健施設のスタッフが集まり、さまざまな発表を聞き、大変学びになりました。業務に活かせるように、今後も努力していきたいです。

認知症カフェ開催!

介護福祉士 矢口 朱里

9月30日に認知症カフェを開催しました。今回は「回想法について」説明をし、実際に行いました。回想法とは、高齢者が思い出を語り聞き手と分かち合うことで、喜びや満足感を感じ自分を再評価することで心の安定や脳の活性化を図る方法のことです。今回はどこがふるさとなのか、ふるさとの自慢話をテーマにして、昔のことを皆さんに振り返ってもらいました。「懐かしいな。そんなこともあったな。」と思い出しながら、話も弾んで、多くの方の笑顔を見ることができました。
 今後も定期的に認知症カフェの開催を予定していくので、今回参加できなかった方も是非参加してください。

新人紹介

- ①部署
- ②職種
- ③自己PR

大和田 美穂 (おおわた みほ)

- ①2階 ②看護師
- ③10月よりあおみに異動となりました。早く仕事を覚えて、皆さんの力になれるように頑張ります。よろしくお願いします。

ダイア ケア カレンダー作り

介護福祉士 太田 瑠香



あおみでは毎月さまざまなレクリエーションを行っています。今回はカレンダー作りを企画し、ご利用者が誰でも簡単に制作できるように工夫しました。折り紙など切って使う物は事前に切っておき、カレンダーに貼る時にご利用者が貼りやすいような準備を行いました。簡単に貼ることができるため麻痺のあるご利用者にも積極的に参加していただくことができました。また、季節を感じて欲しいと思い、季節の草花を用意しカレンダーに貼っていただきました。ご利用者には好評で「あまりこういうことをやったことがなかったから楽しかった」「簡単にできるからやりやすかった」などの声がありました。私も初めてレクリエーションを企画してうまくできるか不安でしたが、先輩たちのアドバイスや協力も沢山してもらい心強かったです。レクリエーション中にご利用者の笑顔をたくさん見ることができ、このレクリエーションに携われて良かったと感じました。また機会があれば、制作レクリエーションを企画したいと思います。



2階 2階敬老会

介護福祉士 谷脇 友美



9月は毎年の恒例行事である「敬老会」を2階フロアにて開催しました。今年は、めでたく100歳を迎えられたご利用者も含め、たくさんの方々に参加していただきました。看護課長より表彰状の授与を行い、日々の手作業レクリエーション・作品づくりで制作したペーパーフラワーをご利用者全員へプレゼントさせていただきました。100歳を迎えたご利用者にはなんと、国と市から記念品や賞状もいただき、合わせて授与を行いました。参加されたご利用者からは「私らはまだまだ若い方だね」「頑張らんといかんね」と様々な感想が聞かれたことが印象的でした。また敬老会の最後にはスタッフからのお祝いの催し物として歌謡ショーも行い、盛り上げに貢献しました。ご利用者の年齢の差はありますが、これからも皆さんと一緒に楽しめるような行事企画を考えていきたいです。



3階 敬老会、秋祭り

介護福祉士 太田 知希

敬老会と秋祭りを同時に開催しました。秋祭りでは、松平健を演じたスタッフや法被を着たスタッフと一緒に「炭坑節」を歌って、踊りました。多くのご利用者の方がとても楽しそうに踊っているのが印象的でした。また、敬老会では特に95歳を超えるご利用者の方に、長生きの秘訣をお話いただきました。人生の教訓として、これから頑張ろうと強く感じました。

ぜひ、今後も企画に携わり、よりよい行事が行えるように努めたいと思えました。

